

事務事業評価表

1. 基本事項 作成日 令和08年06月19日(金)

事務事業		勤労者福祉向上支援事業		担当課	商工振興課	担当係	勤労統計係	管理番号	37311
総合計画	大項目	3	活力とにぎわいにあふれるまち	事業区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務				
	中項目	2	雇用とにぎわいを生み出すまちづくり	根拠法令 個別計画等	一般財団法人大里地域勤労者福祉サービスセンター定款				
	小項目	3	就労環境の整備						
	主要プロジェクト								
事業概要		勤労者福祉の向上を図るため、関係する団体と中小企業の福利厚生を支援する。							
目的 ※何のために		勤労者福祉の向上を図るため。							
対象 ※誰・何を対象に		大里地域3市町（熊谷市、深谷市、寄居町）の中小企業の事業主及び勤労者 大里地域勤労者福祉サービスセンター							
手段 ※どのように		負担金の支出（大里地域勤労者福祉サービスセンター）、労働セミナーの開催、勤労者住宅資金貸付あっせん、小規模事業者退職金共済掛金補助、各事業のPR							
成果 ※何を求めるか		勤労者の福利厚生と労働環境を充実させることができる。							
執行体制		■ 職員 □ 一部委託 □ 全部委託 □ 指定管理 □ 市民ボランティア □ NPO等 ■ その他（ 上記関係団体 ）							
事務事業を 構成する 予算事業	区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額（円）
	一般会計	5	労働費	1	労働諸費	1	労働諸費	勤労者福祉向上支援事業	55,888,735
本事業の 主な業務	・ 負担金の支出（大里地域勤労者福祉サービスセンター）							・	
	・ 労働セミナーの開催							・	
	・ 勤労者住宅資金貸付あっせん							・	
	・ 小規模事業者退職金共済掛金補助							・	
	・ 各事業のPR							・	
	・							・	

2. 事業費（投入コスト） 単位：円

区分		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
年度別計画		・ 各事業のPR・福利厚生と労働環境の向上及び充実	・ 各事業のPR・福利厚生と労働環境の向上及び充実	・ 各事業のPR・福利厚生と労働環境の向上及び充実	・ 各事業のPR・福利厚生と労働環境の向上及び充実	・ 各事業のPR・福利厚生と労働環境の向上及び充実	
事業費	予算（現額）	60,708,000	60,658,000	56,007,000	57,392,000	56,174,000	
	決算額	59,264,462	58,771,823	53,757,229	55,888,735	0	
	財源内訳	国支出金	0	0	0	0	
		県支出金	0	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	
		他特定財源	45,000,000	45,000,000	40,000,000	40,000,000	
	一般財源	14,264,462	13,771,823	13,757,229	15,888,735	16,174,000	
人件費	従事職員数（人）	0.45	0.45	0.50	0.60	0.50	
	人件費相当試算※	3,541,301	3,604,575	4,111,121	5,086,257	4,404,245	
総事業費試算		62,805,763	62,376,398	57,868,350	60,974,992	60,578,245	

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名	目標値	単位	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度
		実績値							
		目標値の算定根拠/実績値の出所 実績値の算出式							
活動指標 1	ワークメイト大里負担金額	目標値	千円						
		実績値		11,032.00	11,030.00	11,050.00	12,938.00		
	目標値の算定根拠/実績値の出所			目標額設定にはそぐわない。					
	実績値の算出式								
成果指標 1	勤労者住宅資金の新規貸付件数	目標値	件						
		実績値		0.00	0.00	2.00	4.00		
	目標値の算定根拠/実績値の出所			金融機関とは異なる目的で融資を行っているため、目標を設定すべきものではない / 当該年度末日の件数					
	実績値の算出式								
成果指標 2	小規模事業者退職金共済掛金補助の活用率	目標値	%	58.00	58.00	58.00	58.00		
		実績値		52.74	65.70	61.60	61.55		
	目標値の算定根拠/実績値の出所			総合振興計画前期のH20～H24の平均値を維持する / 申請事業所/対象事業所×100					
	実績値の算出式								
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
 目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
 事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に合う成果がでているかを評価します。
 (評価基準) (A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない)

(1) 事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	A	大里地域勤労者福祉サービスセンター（ワークメイト大里）の運営に関する負担金の支出が適切に行われ、勤労者への福利厚生の上に寄与した。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	A	勤労者住宅資金の新規貸付件数は、金利上昇等の社会情勢の影響か前年を上回る申込件数だった。また、小規模事業者退職金共済掛金補助の活用率は、広報での周知等を実施し、目標値を上回った。
			評価者 勤労統計係長 田中 麗奈

(2) 事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
 (評価基準) (A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない)

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	大里地域勤労者福祉サービスセンターおよび小規模事業者への支援により、中小事業者の福利厚生が充実し、勤労者の生活の向上や安心につながる。
			評価者 勤労統計係長 田中 麗奈